

令和7年度鶴岡市地区事業実施状況について

1. 災害救護状況

火災等で被災された世帯に見舞金と救援物資の交付を行いました。

見舞金等	全焼・全壊	半焼・半壊	死亡	見舞金等	毛布	日用品	学用品
	2万円	1万円	2万円				
R7	3	0	2	10万円	7	4	0
R6	3	14	0	20万円	6	4	0
R5	8	1	1	19万円	6	3	0



2. 夏期海浜救護所への薬品代助成

海水浴場開設期間の海の安全と保険衛生に努めるため、海浜救護所に薬品代を助成しました。

【助成した救護所】4か所(湯野浜、加茂 三瀬、小波渡) (R6:5か所)

3. 赤十字奉仕団

鶴岡市羽黒町赤十字奉仕団が、地域福祉活動や募金活動に関する奉仕活動に取り組みました。

4. 青少年赤十字加盟校(JRC)

あいさつ運動、防災、募金等の活動に取り組みました。市地区では独自に、申請した9校へ各9千円を助成しました。

【加盟校】13校(保育園1) 常念寺保育園

(小学校8) 一小、二小、五小、京田小、豊浦小、西郷小、あつみ小、櫛引東小

(高校4) 致道館、鶴岡中央、鶴岡東、鶴岡高等養護

5. 日赤山形県支部社資功労表彰

【特別社員表彰】10年間で2万円以上の会費を納めた方6名

(R6:12名、7法人)

【支部長表彰】10万円以上の会費を納めた方1名



6. 日赤山形県支部業務功労表彰

【表彰者】銀梓感謝状(在職5年以上)30名 (R6:11名)

金梓感謝状(在職10年以上)3名 (R6:0名)

銀色有功章(在職15年以上)0名 (R6:0名)

7. 救急箱の貸出し

各種団体に救急箱を無料で貸出ししました。【貸出件数】13件 (R6:13件)

8. 救急法等講習会

県支部では、災害時や事故発生時に対応できる応急手当の具体的な知識や技術を広めるために、救急法等の講習を希望する団体に講師を派遣しています。市地区では、講師派遣について広報等で周知し、希望する団体を県支部へ取り次ぎました。

【実施状況】実施回数18回、参加人数368人 (R6:24回、490人)

9. 市総合防災訓練等での炊き出し訓練

11月9日(日)市総合防災訓練では、湯田川コミセンにて地域住民の方よりご協力いただき、赤十字の大釜を使用し、アルファ化米とアイラップを利用した調理で野菜スープの炊き出し訓練を実施しました。



10. 亡くなられた会員及び協力会員への弔慰

日赤県支部弔慰基準に基づき、弔詞(または弔電型)と蠟燭を奉呈しました。

*窓口:市役所本所、地域庁舎、郊外地のコミセン

- 【奉呈数】・弔詞 277件 (R6:322件)
・弔電型 300件 (R6:280件)
・蠟燭 574件 (R6:602件)

11. 義援金募集の活動

市役所市民ロビーや各地域庁舎窓口に募金箱を設置し、募集を行いました。

【義援金の合計額】 1,620,974円

義援金の項目	金額(円)
ウクライナ人道危機救援金	57,402
令和6年能登半島地震災害義援金	1,397,801
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	32,752
R7大船渡市赤崎町林野火災義援金	13,449
2025年ミャンマー地震救援金	8,302
令和7年トカラ列島近海を震源とする地震義援金	6,536
令和7年台風第8号による災害義援金	1,063
8月6日からの大雨による災害義援金	39,061
アフガニスタン地震災害救援金	425
令和7年台風第12号に伴う災害義援金	5,094
令和7年台風15号災害静岡県義援金	4,216
パキスタン洪水救援金	200
令和7年台風第22号及び第23号による災害義援金	8,410
令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金	29,665
NHK海外たすけあい義援金	7,436
令和7年青森県東方沖地震災害義援金	6,839
イラン及び周辺国人道危機救援金	2,323



12. 広報活動

- ・市ホームページを活用し、赤十字活動の周知や義援金の募集を行いました。
- ・鶴岡市子どもまつりに出展し、若者層への活動PRを行いました。5月18日(日) 会場:朝暘武道館

13. 赤十字会員(個人・法人)の会員増強

赤十字会員へ口座振替を利用した会費の納入について協力依頼を行いました。

R7:会費の口座振替申込69件

